

## アグラ

かつてはムガル帝国の本拠地であり、5代皇帝シャー・ジャハーンが亡くなった王妃ムムターズ・マハルの為に22年の歳月をかけて総大理石の白亜の霊廟タージ・マハールを建て、アグラの名を不朽にしました。  
アグラ城はアクバル帝によって1565年に築かれたムガル帝国の国家の象徴です。シャー・ジャハーンは実の息子にこのアグラ城に幽閉され、アグラ城からタージ・マハールを眺めていました。



アグラ城

### 気候と服装

ご旅行いただく時期は、インドのベストシーズンである「乾期」にあたり、ほとんど雨が降ることもございません。気候は大陸性気候で、日中と朝晩の気温差が大きく、日中気温は25℃～30℃、朝晩が15℃前後とお考え下さい。服装は、晩春から初夏の日本を考えてご準備いただければよいでしょう。ただ、紫外線が強く、帽子やサングラスをお持ちいただくと便利です。また、歩きやすいゴム底の靴をご準備下さい。

### 食事とお水

ご旅行中の食事は、ホテルでの食事がほとんどで、印中洋のバイキングが中心です。また、街のレストランをご利用頂く際にはインド料理や中華風の料理のテーブルサービスが中心です。インド料理といっても、スパイスを使った薬膳料理だとお考えいただき、食材によって辛さもさまざま、辛いカレーばかりでなく、日本人好みの辛さに調整することも可能です。また、インドでは生水はお召し上がり頂けず、ミネラル・ウォーターをお召し上がり下さい。



北インドの料理 (イメージ)

中央仏教学院通信教育同窓会 パンフレット・お申込書の請求

### 旅行資料依頼書

パンフレットの希望部数 ( ) 部

いずれかに○をつけて下さい。

参加する→ 予定 ・ これから検討

予定に○をつけられた方 ( ) 名で参加予定

お名前

ご住所 ( )

お電話番号

申込書付パンフレットをご希望の際は、左の旅行資料依頼書に必要事項をご記入いただき、トラベルサライ宛てにファックスをお送り下さい。

もしくは、フリーダイヤルやインターネットの下記メールアドレスから資料請求をお申し付け下さい。

現地資料、旅行条件書、申込書類をお送り致します。

申込締切：2020年1月10日(金)

但し定員になり次第締め切ります。

お申込み・パンフレットのご請求は

(株) トラベルサライ

電話：0120-408-128

FAX：06-6232-3013

メール：info@saray.co.jp

担当：石田、保井、稗田、松本

〒541-0047

大阪市中央区淡路町1-2-10RRビル

# 中央仏教学院通信教育同窓会

## インド釈尊三大聖地とカトマンズ本願寺参拝の旅

### 滅多に訪れる事のないサンカジャ、阿弥陀経の説かれた祇園精舎、 ルンビニ(四門出遊のカピラ城跡)を詳しく訪ねる旅



ルンビニのマヤ堂

タージ・マハール

旅行期間 2020年2月22日(土)～2月29日(土) 8日間

旅行代金 298,000円

<旅行代金に空港税やビザ代等、諸経費(内税)を含んでいます。>

募集定員 30名様 (最少催行人員16名様)

旅行企画 中央仏教学院通信教育同窓会 旅行主催 (株)トラベルサライ SARAY TRAVEL SARAY INC.

今年の海外研修旅行は、ネパール・カトマンズとインドのお釈迦様の三大聖地の巡拝です。カトマンズでは、本願寺の参拝と、ネパールの仏教寺院のボーダナートとスワヤンブナートに参ります。また、生き女神のクマリ女神の館のある旧王宮広場の見学もあり、ネパールの仏教と文化が見られる行程になっています。

これまでの仏跡参拝にご参加頂いた方にもご満足いただけるよう、お釈迦様の生誕の地・ルンビニでは連泊し、通常参拝するマヤ堂だけでなく、滅多に訪れる事のないネパール側のカピラ城跡・ティラウラコットを参拝します。そして、阿弥陀経の説かれた祇園精舎と、今まで訪問していない八大聖地の最後の聖地「サンカジャ」を参拝します。参拝の後は、インドの象徴とも言えるタージ・マハールとアグラ城の見学にご案内します。最後はデリーの国立博物館で仏舎利の見学をする充実したゆったりしたコースになっております。

位置的に参拝がしにくい聖地を効率よく周る行程となっておりますので、是非この機会にご参加下さい。

中央仏教学院通信教育同窓会